

令和5年第4回定例会での公明党代表質問

小さな声を聴く力！

あなたのためになります！！

物価・エネルギー価格 高騰対策について

せたがやPayの一括20%還元、一人上限2万ポイントへの増額と個店5%バックを実施せよ。また公益的事業を担う事業者へ燃油費高騰に対する支援策を講じよ。さらに非課税、低所得者世帯への給付は年内を目指せ、またマイナンバーカードのプッシュ型で迅速な給付を推進せよ。

【答弁】・ポイント還元事業に資源を集中させることができより有効であると考える。
・燃油費を含む物価高に対し適時適切な対応を図る、区の給付金支給システムの改修等、必要な準備を進めていく。

不登校 支援について

学校生活サポーターの確保を含め、全小中学校へ迅速に「ほっとルーム」を設置せよ。また私立小中学校に通う、児童生徒、保護者が教育総合センターで相談できることをホームページ等で周知し、相談しやすい環境を整備せよ。

【答弁】学校生活サポーターの配置を拡充し、教室以外の子どもの居場所の整備に向けて検討を進める。教育相談については広く区民周知に努める。

若者 支援について

若者会議の創設と若手職員が中心となって推進する体制を検討せよ。また区内大学の留学生やインターナショナルスクールとの交流、区内留学制度の構築で機会の創出を図れ。



【答弁】若者の区政へのさらなる効果的な参画手法について、若手職員からの発想も取り入れながら検討する。またより多くの児童生徒が、国際交流の機会を得られるよう区内大学等の教育機関との連携を深め、充実に努める。

みるスポーツ・するスポーツの 推進について

アーバンスポーツは公園や道路をフィールドとするものが多く、安全性や交通秩序の面から制限がある。若者を中心とした新たなニーズに応えるべく場の整備に取り組め。また大蔵運動場、第二運動場再整備計画、上用賀公園拡張事業では、プロスポーツ誘致など「みるスポーツ」の観点も取り入れ、集客性や収益性を高めたスポーツツーリズムとして取り組め。【答弁】アーバンスポーツなど新たなスポーツ需要への対応等について、検討を進める。また大蔵運動場、第二運動場再整備計画、上用賀公園拡張事業では、様々な課題を踏まえ基礎調査など検討を進めていく。

文化・芸術 振興について

文化・芸術振興計画改定に合わせ、今こそ「世田谷版ヘブンアーティスト制度」を創設せよ。さらに訪日外国人も含め、多くの人が伝統文化・伝統芸術に触れる機会の創設と伝承に向けては、興味がある方が工芸士等になるための道筋などを支援する体制を構築せよ。



【答弁】今後もアーティスト支援により、区内の文化芸術活動が活発になるように努める。さらに多くの方が伝統文化に触れる機会を創出して、未来に引き継がれ、世田谷の産業的な魅力が増加するよう取り組む。

災害対策の 強化について

小学校単位で「防災コミュニティ」等の自主防災組織を立ち上げ、指定避難所運営の強化と避難行動要支援者対策推進を図れ、その際まちづくりセンターの防災担当が担えるよう人員体制の強化をせよ。また新型コロナについて全領域で得た教訓を踏まえ、次のパンデミックへの備えとなるガイドラインを作成せよ。



【答弁】様々な方が避難所運営や防災塾など地区的防災に参画できるよう、担い手の発掘・育成に積極的に取り組む、またコロナ禍の3年間の貴重な経験を教訓として、普段の職務の中に定着させ災害時に対応できるよう取り組む。